

経 済 建 設 常 任 委 員 会 要 点 記 録

日 時	令和6年11月7日	開 会	10時00分	会議時間
		閉 会	10時44分	0 : 38
場 所	委員会室			
出 席 者	武藤委員長、松島副委員長、川原委員、川股委員、早坂委員、吉永委員、柏野委員 傍聴議員： 矢野議員、小林議員			
説 明 者	副市長、経済部長、経済部次長2名、花と緑・観光課長			傍聴者数 0人
事 務 局	議会事務局長、次長、庶務担当主査			記 者 0人

会 議 の 経 過 事 項

廣瀬花と緑・観光課長 柏 野 委 員	委員長が開会を告げ、傍聴の許可をし、議事日程について説明する。 ●日程1．閉会中の所管事務調査について ①観光振興について 資料説明 市内観光施設入込客数の推移について 【質疑】 ① 令和5年度入込客数の総数は181万人、令和4年度がガーデンフェスタがあり、大きく伸びたところからは若干減少したというお話です。これまで議会の中では、総数や内訳のお話をしてきたかと思しますので、その内訳の部分の推移をお聞きします。 ② 泊客数について、はなふるにはマリオットのホテルができたこともあり、宿泊のキャパシティは大きく増えたと思いますが、コロナ以前から比べたとき、宿泊客数が増えていないと思いますが、令和5年度の実績を踏まえて、宿泊客数と宿泊客延べ数の推移をお聞きします。 ③ 令和5年度、若干入込客数が落ちたということですが、一方で北海道全体で見ると、第1四半期、第2四半期は、観光消費額は伸びている傾向にあると思います。令和5年度の恵庭市における観光消費額の推移をお聞きします。 ④ ふれらんどについて、今回具体的な計画が示されるのかと思っていましたが、まだ示されていない中で、来年度からは大きな改修なども想定されていると思いますが、計画がいつ示されるのかお聞きします。計画が示された後に、今後市民が意見を言う手続きは、どのタイミングで行われるのかお聞きします。 ⑤ 指定管理の期間が今年度で期間満了を迎え、更新の時期だと思いますが、通常であれば第4回定例会の中で指定管理者の指定の議決がされるかと思いますが、この間募集を行ったとは聞いていませんので、次年度の管理がどのように行われる見込みかをお聞きします。 ⑥ 盤尻について、3月の委員会では、キッチンカーは利用者が少ないので、来てもらうのは難しいという答弁だったと思いますが、10月の週末には何日間かキッチンカーに出店いただいたと思います。今年度天候のこともあったかもしれませんが、利用の実績、状況はどのようになっていたのかお聞きします。
	① 観光入込客数201万人が、令和4年度181万人と減少したということで、

柏 野 委 員	内訳ですが、あくまでもこの表については入込客数を明記しており、このうち観光と地元の方もおり、それを振り分けて観光入込数を出しているため、大変申し訳ありませんが、今手元に数字がない状況です。 ② 宿泊客数の推移にいても、現在手元に数字がありませんが、令和6年度から花の拠点にあります宿泊施設のホテルの入込客数を公表してもらおうようお願いして、公表している状況です。今後報告していきたいと考えています。 ③ 観光消費額につきましては毎年算出していないということを御理解願いたいということ、第2期観光振興計画が令和7年度に終了となりますので、その時点で観光消費額を算出して検証していきたいと考えていますので、算出は令和7年度になります。 ④ ルルマップ自然公園ふれらんの今後の計画ですが、次回12月の常任委員会では整備方針を報告したいと思っており、市民意見についても、どのように取り入れることができるのかを検討していきたいと考えています。 ⑤ 令和7年3月31日をもって、5年間の指定管理が終了となっています。今後の管理も、予算も今進めています、どのような管理になっていくかということで内部で今検討しているところです。 ⑥ 盤尻のキッチンカーは紅葉の時期を問わず、白扇の滝で1台、必ず出店してもらっています。10月の19日、20日に紅葉バスツアーを行ったときには、土曜日に3台、次の日4台出店いただき、多くの方に参加いただきましたので、利用者はかなり増えていたと認識をしています。 今回、閉会中の所管事務調査項目が観光振興についてで、ベースになる入込客数をいただければ次が進まない、休憩を取ってでも進めていただきたいです。 10時12分 休憩 10時18分 再開
廣瀬花と緑・観光課長 柏 野 委 員	① 観光入込客数の推移について、令和3年度は145万3,000人、令和4年度は201万1,000人、令和5年度は181万1,000人となっています。観光入込客数は、各施設の観光入込客数を実績で捉えており、市内の施設全般にわたっています。一番多いのが花ロードえにわを含めます花の拠点の観光入込客数で、その他にふれらんど、民間のえこりん村、パークゴルフ場等の利用者数を積み上げ、今の観光入込客数となっています。 ② 令和4年度の宿泊客数は、年間で9,356人、令和5年度は1万2,828人です。令和6年度は、花の拠点はなふらの宿泊施設、事業者に人数を公表していただいていますから、まだ数字は出ておらず、今後の公表となります。 ⑦ ①入込客数の推移ですが、観光統計で出している数字では、例えば道内、道外に分けるとか、日帰りの割合が出ていると思いますが、それについてどういった推移になっているのかお聞きします。 ⑧ ②宿泊客数の推移、今いただいた数字が、統計で出ているものと大きな乖離があると思っていますが、過去の議会の答弁でも、令和元年の7,300人、令

廣瀬花と緑・観光課長	和2年度以降はコロナもあって3,000人台という答弁をいただいていたが、それからすると非常に多いのですが、その乖離というのはどこで生じているのか教えてください。先ほどの答弁では、今回施設ごとの利用者数として示したのは、地元客もいるので必ずしも全部が観光入込ではないというお話でした。全体の入込客数からすると、今回示されたものを引いたとしても、単純に民間施設の分というような理解にはならないかもしれませんが、令和3年度、4年度、5年度で比較すると、その差がむしろ縮小しています。つまり仮にこの数が全て観光客だとすれば、民間施設の入込客数が減少しているのとれるのですが、個別の施設名までは必要ありませんので、令和3年から令和5年にかけて民間施設の入込客数は、どの程度増えているのか減っているのかをお聞きします。 ⑨ ④12月に整備方針の報告をするとのこと。その後の市民参加の手続きも一定の手続きを考えるということですが、当然パブリックコメントは前回構想の段階でもやっており、この間市民の団体から陳情が出ていることを考えると、市民としても非常に関心が高い話題だと思っています。そうすると単純にパブリックコメントだけということではなく、より多くの意見を聴取できるような、例えば説明会ですとか、対話型の報告をするような場が必要と思いますが、そういった市民参画の手続きをもう少し詳しく、どのようなことを考えているのかお聞かせください。 ⑩ ⑤指定管理者の更新に関して、先ほどの答弁では、多分1年ぐらい前から変わっていないような気がします。過去にもフォレストアドベンチャーとの連携の話があったとき、現指定管理者が自主事業として始めたものということで、平成29年度に実施事業として始めたものという位置づけだと思います。機能の拡張ということで、今自転車に関連する施設の整備を行って、でも指定管理者の自主事業という位置づけである以上、当然指定管理者が変更になるということになれば、自主事業としては終了しますから、何らかの線引きが必要と思いますが、検討しているというのはどういうことを検討しているのかがよく分かりません。来年度以降も引き続き指定管理者が管理をするということなのか、何かその他の手法による管理を考えているのか、この半年間何を検討してきて、なぜそれがこの現時点でも報告をされないのか教えていただきたいですし、次の段階でいつ報告されるのかをお聞きします。 ⑪ ⑥かなり多くの利用者があったということですが、入込客数と、例えば利用者数で何か数字として出せるものがあればお聞きしたいと思います。 ⑦ 過去に遡りますが、各施設でアンケート調査等を行ったうえで、何%が道外ですとか、道内、市外という比率で分けて計算しています。ただし日帰り、宿泊にいては、実態調査を行わないといけない数字ですので、令和7年度観光振興計画を策定したときに、アンケート調査等を実施し、入込客数、観光消費額の数字等を出していきたいと考えています。 ⑧ コロナのとき実際に減少しており、令和4年度は、市内の3つの宿泊施設、同じく令和5年度も3施設の宿泊延べ数を北海道に報告していますので、その数字を算定したものが、令和4年度9,356人、令和5年度が1万2,828
-------------------	---

柏 野 委 員 廣瀬花と緑・観光課長	人で、3,472人の増となっています。民間施設入込人数は、実人数ですので、例えばですが、常任委員会の報告資料にあります、花の拠点はなふるは実人数になっており、令和5年度は170万人の入込、令和4年度はガーデンフェスタもありましたので、181万8,000人の入込ということで、こちらは実人数です。これらを観光、道内、道外観光客等に振り分けています。 ⑨ ふれらんどは、市民の意見を聞くということですが、どのようにしていくかは今後検討したいと思っています。 ⑩ 基本構想では、指定管理者と連携した事業を行うとなっていますが、今後、事業者が決定したときに、指定管理者が全て残っていけるのかどうか未定ということもあり、現段階では残しますというお話ができないところです。 ⑪ 紅葉バスツアーのときは、出店者にアンケート調査をしていますので、次回の委員会のときに、どれぐらいの利用があったのか報告したいと考えています。 ⑫ 民間施設の推移、個別ではなくてもいいので、民間施設が増えているのか、減っているのかをお聞きします。
柏 野 委 員	⑫ 観光入込客数の内訳について、公共と民間に分けなければならないため、現時点では減っているとか、増えているという計算ができない状況です。 ⑬ ⑧宿泊客数で、北海道観光入込客数調査報告書、令和4年度の資料編でいうと、令和4年度の宿泊客数2,000人で、宿泊延べ数3,600泊です。ちょっとその数字のずれがあるので、今ではなくて構いませんので、後から教えていただきたいと思います。北海道で公表しているデータで、市町村ごとの数字、北海道経済部観光局観光振興課が公表しているデータなので、多分令和6年度版の数字があると思いますが、令和4年度の数字がずれるということが考えづらいので、後ほどお示しいただければと思います。それでいっても私が計算をした全体の入込客数から個別施設の利用者数を引いたものでも、令和5年度、本来回復しているべき入込客数や、宿泊客数が増えてないと感じています。私が計算では、民間施設として19万9,200人ぐらい令和3年度に入込があったと考えられるものが、令和5年度は10万人程度まで減少していると判断していましたので、民間の入込客数が果たしてコロナ明けの回復期にどのくらい回復しているのかが大事だと思います。ガーデンフェスタがあり、恵庭の知名度が上がり、認知度が上がり、札幌などから来てくれるお客様が増えているとすれば、民間施設にもこの波及効果が広がってきているということが出てきて初めて、はなふるの集客が観光振興に対して効果を発揮しているという評価ができると思いますが、私の試算では、そのような数字になっていなかったものですから、そこについて今ではなくても構いませんので、ぜひ委員会に対して御報告をいただければと思います。御報告いただけるかどうかだけ御答弁ください。 ⑭ ⑨12月の整備方針の報告から予算案が示されるのが2月上旬ということを見ると、時間的には厳しいと思いますが、まだ事業費の総額も示されていないし、市民にとってはパークゴルフ場の閉鎖ということで大変大きな関心を持っている事業だと思いますので、ぜひ紙で示してとかウェブサイトでパブリックコメントをして終わりということではなく、対面で説明の場を求めています。

	たいと思います。実施をしていただけるのか、こういった時期に実施をしていただけるのか、御答弁ください。 ⑮ ⑩よく分からないのは、残しますという話ができないという答弁をされていますが、当初策定をした基本構想の中でもフォレストアドベンチャーの位置づけはすごく重みを持って書かれていると思います。実際に今自転車の取組や、様々自主的にやっていただいていることを考えたとき、相乗効果を考えると、重要性は高いと思いますが、そこ指定管理者として今入っていただいているところとの整合性がよく分かりません。仮にその指定管理者が変更したとして、残る余地はあるのでしょうか。そのときに、原状回復ということにはならないのかどうかを最後にお聞かせください。 盤尻に関しては、アンケートの結果を次回お示しいただけるということですので、これについては分かりました。
廣瀬花と緑・観光課長	⑬ 宿泊客数は総宿泊客数ということで報告しています。このうちの観光に関わる宿泊客数は、令和4年度は3,679人、令和5年度は5,870人となっています。宿泊客数と観光の客数ということです。民間入込客数は、再度計算しなければならない数字ですので、数字は出していきたいと思っています。 ⑭ 内部でまだ検討していないということもあり、どのような説明が必要なのかも含め、協議させていただきたいと思います。 ⑮ 相乗効果があるということで基本構想に載っています。集客、収益を保つためにはフォレストアドベンチャーとの連携が必要とも書いてありますので、ただ、民間事業者が連携をとっていただくようにお話をするところですが、結果がどうなるか分からないということをお話しているところですので、あくまでも民間事業者がどのように連携するかということもありますが、基本構想どおり、残して連携していくようお話をしていきたいと思っています。
早坂委員	① 入込人数と利用者数というのは違うのですか。 ② 花ロードえにわやセンターハウスの利用人数はどうやって数えているのでしょうか。 ③ 恵庭で宿泊できるホテルは何件あるのでしょうか。
廣瀬花と緑・観光課長	① 入込人数と利用者数は同じです。 ② 各施設いろいろありまして、ホテル等については実績を報告いただいているところです。ただ道の駅は、自動ドアにカウンターがついておりますので、その数字を、かのな、センターハウスも含めて、数字を積み上げています。 ③ 現在公表されている人数については、3件のホテルを積み上げて北海道に報告して、数字を公表しています。
早坂委員	④ ③はなふるにあるホテルも含めて3件ということでよかったのでしょうか。
廣瀬花と緑・観光課長	④ 令和5年度にまでについては3件の統計になっていますが、令和6年度は、はなふるの宿泊施設が宿泊客数を公表していただけるということから、令和6年度から4件を予定しているところです。
吉永委員	① 盤尻パークゴルフ場が9月から立ち上がり、まだ時期尚早とは思いますが、

廣瀬花と緑・観光課長	盤尻パークゴルフ場の利用者の感想等がありましたらお聞かせください。
吉 永 委 員	① 9月15日にオープンしたところですが、あくまでも1ヶ月半程度の開園しかしていませんので、お客様からいろいろお話をいただいているところです。一度開園したことから、やはり芝の状態も悪いということもお聞きしており、来年に向けた芝の管理等も行っていきたいと考えています。 市民の方から、グリーンの状態がやっぱり違うということを伺っています。ぜひ来年に向けて、対策をお願いします。 1. 閉会中の所管事務調査事項について 終了 (理事者および執行部 退席)
柏 野 委 員	●日程2.その他 ルルマップですが、次回の委員会で示すとお話されてます。ただ、次回の委員会となると、一般質問の日程によってはもう終わってしまっています。来年度予算に大きく影響があるこの事業を4定の委員会で報告をされても、一般質問の機会がないということを考えると非常に問題があると思っていて、例えば4定前にもう1回委員会を開催し、報告をしていただくだとか、少なくとも一般質問通告をできるような、何らかの方法をとっていただきたいと思います。
川 原 委 員	言わんとすることは分かりますが、これは開会中の常任委員会で提案されたことに対して詳しく説明を受けて、それに対して質疑をしていく。そういう機会があるということで、一般質問ができないからということにはならないと思います。これは個別の専門的な報告ですので、開会中の常任委員会でやっていただく、それが正しい形だと思いますので、そこで深めていただくと、そこで時間が足りないようであれば、委員長と協議していただいて、また深めていくという手段があつていいのではないかと、そのように考えています。
柏 野 委 員	そうしますと、今のお話は、委員会の中でいくらでもやるということで受けとめてよろしいことですね。分かりました。 日程2. その他 終了 委員長が閉会を告げる (10時44分 終了)